

第 94 期 中間報告書

平成29年 3月 1日から
平成29年 8月31日まで



株式会社歌舞伎座

証券コード 9661
平成 29 年 11 月

株主の皆様へ

株式会社歌舞伎座
代表取締役社長 大谷信義

当第 2 四半期連結結果計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって、国内景気は総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが関係する不動産環境におきましては、都心部の地価上昇やオフィスの空室率低下・賃料上昇が続いており、商業集積地である銀座エリアでは、再開発による大規模複合施設の開業などで訪れる人やその流れも変化しております。歌舞伎座周辺においても、特にホテルの開業や建設が目立ち、街並みに変化が現れております。

歌舞伎座は新開場 5 年目を迎え、松竹株式会社による歌舞伎興行は、襲名披露狂言や追善興行、若い俳優の初舞台が相次ぎ、現代戯曲の新作歌舞伎など見どころ溢れる舞台により、引き続き多くの歌舞伎ファンを魅了しております。

「GINZA KABUKIZA」建物全体としましても、木挽町広場や歌舞伎座ギャラリ一回廊などへ連日多くのお客様が訪れ、地域の活性化に貢献しております。

歌舞伎の殿堂「歌舞伎座」を所有する当社グループといたしましては、歌舞伎の維持・発展に寄与すべく、安全で快適な劇場施設等の運営と、お客様にご満足いただける飲食・物販のサービス提供に取り組んでまいりました。

以上の状況のもと、当社グループの当第 2 四半期連結結果計期間における売上高は 2,010 百万円（前年同期比 0.6% 減）、営業利益は 263 百万円（前年同期比 9.2% 増）、経常利益は 286 百万円（前年同期比 9.8% 増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 200 百万円（前年同期比 15.8% 増）となりました。

事業区分別の概況につきましては、次の通りでございます。

不動産賃貸事業におきましては、通常の営繕業務に加え、劇場や附帯施設を常に快適にご利用いただけるよう、きめ細かいメンテナンス作業を適宜実施してまいりました。また、集客施設のメリットを活かし、本年 3 月より歌舞伎稲荷口のエスカレーターに広告スペースを設け、ご利用いただいております。

不動産賃貸事業の売上高は 956 百万円（前年同期比 0.6% 増）、営業利益は 418 百万円（前年同期比 1.0% 増）となりました。

食堂・飲食事業につきましては、演目にちなんだ趣向を凝らした料理、予約特典プレゼントなど、新たな試みを行ったほか、より落ち着いて食事が楽しめる雰囲気づくりに努めてまいりました。

また、三部制興行において、開演前の食事提供や観劇以外のお客様も利用できるランチ営業など、運営面の工夫をしましてまいりました。

そのほか、食堂スペースの有効利用として、既に定着した『江戸落語を食べる会』をはじめ、江戸文化や和を題材にしたイベントを、昨年を上回るペースで開催してまいりました。

食堂・飲食事業の売上高は、前連結会計年度にケータリング事業を縮小したことにより370百万円（前年同期比7.6%減）となったものの、製造部門集約の効果により営業利益は22百万円（前年同期は営業損失8百万円）となりました。

売店事業につきましては、歌舞伎座ならではの限定品、演目に関連した商品を充実させ、売場レイアウトを変更し、よりお買い求めやすい売店スペースを図りました。木挽町広場では、毎月趣向を変えながら名産品や伝統工芸品などを販売し、リピーターのお客様にもご満足いただける売場展開を進めてまいりました。

売店事業の売上高は683百万円（前年同期比2.0%増）となったものの、営業利益は人件費等経費増により70百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

今後も当社グループといたしましては、ご来場者や店舗テナントの期待に応えられるよう、快適な施設環境の維持と、国内はもとより海外のお客様にも、歌舞伎をはじめ伝統文化を楽しんでいただけるサービスの提供に取り組んでまいります。

何卒、株主の皆様方の変わらぬ格別のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

四半期連結貸借対照表

(平成29年8月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流 動 資 産	1,159,474	流 動 負 債	1,211,447
現金及び預金	1,051,986	買掛金	210,929
売掛金	21,598	一年以内返済予定 長期借入金	317,500
たな卸資産	32,724	未払金	134,414
繰延税金資産	15,104	未払費用	13,243
その他	38,306	未払法人税等	45,192
貸倒引当金	△ 246	前受金	415,205
固 定 資 産	27,373,887	賞与引当金	24,216
有形固定資産	16,460,384	その他	50,746
建物及び構築物	10,014,481	固 定 負 債	14,995,469
機械装置及び車両	130,284	長期未払金	115,770
器具及び備品	70,227	長期前受金	13,053,614
土地	6,238,098	繰延税金負債	1,692,070
リース資産	7,292	退職給付に係る負債	59,992
無形固定資産	2,628,572	預り保証金	71,200
借地権	2,613,299	その他	2,820
商標権	196	負 債 合 計	16,206,916
施設利用権	11,363	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	3,712	株 主 資 本	9,103,540
投資その他の資産	8,284,931	資本金	2,365,180
投資有価証券	7,710,033	資本剰余金	3,256,671
長期前払費用	486,181	利益剰余金	3,778,003
その他	91,411	自己株式	△ 296,314
貸倒引当金	△ 2,694	その他の包括利益累計額	3,222,904
		その他有価証券評価差額金	3,222,904
		純 資 産 合 計	12,326,445
資 産 合 計	28,533,361	負債純資産合計	28,533,361

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(平成29年3月1日から
平成29年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
売 上 高		2,010,649
売 上 原 価		1,468,463
売 上 総 利 益		542,185
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		278,711
営 業 利 益		263,473
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	21,640	
そ の 他	7,001	28,641
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	3,353	
そ の 他	1,819	5,172
経 常 利 益		286,942
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益		286,942
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	36,962	
法 人 税 等 調 整 額	49,794	86,757
四 半 期 純 利 益		200,185
親会社株主に帰属する四半期純利益		200,185

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(平成29年3月1日から
平成29年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
営業活動によるキャッシュ・フロー		451,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,818
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 375,175
現金及び現金同等物の増加額		74,277
現金及び現金同等物の期首残高		977,708
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,051,986

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(平成29年8月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
流動資産	294,465	流動負債	944,089
現金及び預金	238,032	一年以内返済予定 長期借入金	317,500
売掛金	9,981	未払金	115,082
前払費用	13,778	未払費用	13,243
繰延税金資産	7,554	未払法人税等	39,187
その他	25,118	前受金	417,351
固定資産	26,578,983	賞与引当金	6,739
有形固定資産	15,710,969	その他の	34,985
建物	7,213,629	固定負債	14,857,524
建物附属設備	2,557,031	長期未払金	115,770
構築物	32,465	長期前受金	13,053,614
機械及び装置	127,613	繰延税金負債	1,591,422
器具及び備品	51,959	退職給付引当金	45,840
土地	5,720,978	預り保証金	48,055
リース資産	7,292	その他	2,820
無形固定資産	2,627,703	負債合計	15,801,613
借地権	2,613,299	純資産の部	
施設利用権	11,363	株主資本	7,901,505
ソフトウェア	3,041	資本金	2,365,180
投資その他の資産	8,240,310	資本剰余金	2,406,200
投資有価証券	93,770	資本準備金	2,405,394
関係会社株式	7,586,318	その他資本剰余金	806
出資金	50	利益剰余金	3,426,784
長期前払費用	486,170	利益準備金	142,125
その他	74,000	その他利益剰余金	3,284,659
		特定資産買換積立金	1,070,464
		別途積立金	1,008,800
		繰越利益剰余金	1,205,394
		自己株式	△ 296,659
		評価・換算差額等	3,170,329
		その他有価証券評価差額金	3,170,329
		純資産合計	11,071,835
資産合計	26,873,449	負債純資産合計	26,873,449

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(平成29年3月1日から
平成29年8月31日まで)

(単位 千円)

項 目	金	額
売 上 高		1,017,117
売 上 原 価		612,867
売 上 総 利 益		404,249
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		182,803
営 業 利 益		221,446
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	31,657	
そ の 他	5,802	37,459
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	3,353	
そ の 他	560	3,913
経 常 利 益		254,992
税 引 前 四 半 期 純 利 益		254,992
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	31,275	
法 人 税 等 調 整 額	44,289	75,565
四 半 期 純 利 益		179,427

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

平成29年8月31日現在

商号	株式会社歌舞伎座
設立	昭和24年11月
資本金	2,365,180,000円
発行済株式総数	12,170,000株
株主数	5,049名
従業員数	12名
公告掲載URL (他開示情報等)	http://www.kabuki-za.co.jp/annai/ (ただし、電子公告ができない事由が生じたときは、 官報にて行います)

役員

平成29年8月31日現在

代表取締役社長	大谷信義
代表取締役専務	池田喜実
常務取締役	岩崎敏久
取締役	近藤諭司
	野間一平
	岡崎哲也 (社外取締役)
	小平健 (社外取締役)
	松平誠 (社外取締役)
常勤監査役	安形泰介 (社外監査役)
監査役	大谷二郎
	井ノ上正男 (社外監査役)
	稲垣文美 (社外監査役)

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	定時株主総会の議決権 2月末日
	期末配当 2月末日
	(中間配当を実施するときは8月31日)
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同 連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
	0120-288-324 (フリーダイヤル)
	(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

株主優待のご案内

優待内容

劇場歌舞伎座の観劇ご招待（1・2階席）

権利確定日・期間

権利確定日	優待対象期間
毎年2月末日	6月興行～11月興行分
毎年8月31日	12月興行～翌年5月興行分

優待基準

所有株式数	6ヶ月間優待枚数
	※「150株以上」「450株以上」は年間枚数
150株以上	※年間1枚
450株以上	※年間3枚
750株以上	3枚
1,000株以上	4枚
1,500株以上	6枚
2,000株以上	8枚
3,000株以上	12枚
5,000株以上	18枚

◇単元株式数変更のお知らせ

平成29年9月1日付けで、単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。
なお、単元株式数変更後も「株主優待」の内容は変更ございません。

プレスリリース等開示情報は当社ホームページに掲載しております
<http://www.kabuki-za.co.jp/>



株式会社歌舞伎座

〒104-0061東京都中央区銀座四丁目12番15号

電話 (03) 3544-1075